

回 覧

令和5年度 学術部発 5-2 号
(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 棚村 一彦 <公印略>
学術部 森本 剛史
病理細胞部門長 大鹿 均

令和5年度 岐臨技研修会のご案内

<病理細胞部門研修会>

日 時 : 令和5年6月25日(日) 9:00 ~ 12:00 (修正)
場 所 : LIVE 配信 (Zoom ミーティング)
内 容 : 内視鏡技師によるタスクシフトの現状と業務
薄切の基礎 (オイル式マイクロトームの基本構造~現状)

開催スケジュール

9:00~10:00

「内視鏡業務のタスクシフト」 講師: 山下病院 馬場 朱美 先生

10:10~12:00 (途中休憩とります。)

「薄切の基礎から現状まで」

ユング式マイクロトームの基本と使用方法、REM700・710 について

10:10~10:40 講師: 大和光機株式会社 中島 永幸 先生
薄切の基礎

10:45~11:15 講師: 静岡県立こども病院 岩崎 朋弘 先生
薄切手順の現状 事前アンケート、岐阜県下病院の現状を含めて

11:15~12:00 講師: 高山赤十字病院 末武 祐介 先生
岐阜医療科学大学 服部 高幸 先生
県立下呂温泉病院 前田 祐吾 先生
東海中央病院 安藤 遼佑 先生
岐阜大学医学部附属病院 片桐 恭雄 先生

定 員 : 100 名 参加費 : 無料

参加申込 : 日臨技 HP 会員専用サイト > 講習会等の参加申請~ > 事前申込み
よりお申し込みをお願いします。令和5年6月18日(日) 締切

参加方法 : Zoom を使用します。視聴のみであればカメラならびにマイクは不要です。日臨技登録メールアドレス宛にリンク URL およびミーティング ID、パスワードを送付致します。Zoom のご案内とともに薄切事前アンケート(レポート)フォームを送付させていただきます。事前参加申込登録、参加フォームの送信、Zoom の参加履歴をもって参加とさせていただきます。

連絡先 株式会社 中部パソロジー 大鹿 均

TEL 058-201-1750 Mail ooshika@chu-patho.co.jp

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者(レポート提出および参加履歴確認者)には専門教科(20点)として認定されます。

研修会終了1週間後以降に各自で参加登録及び点数の確認していただくようお願いします。

＊ ＊ 外部講師における講演依頼の目的と講師略歴 ＊ ＊

外部講師における講演研修会の目的

馬場朱美先生は、愛知県の山下病院で内視鏡技師として20年以上のキャリアを持ち、現場では勿論ですが、現在は日本消化器内視鏡技師会 教育委員会の委員であり、愛知県のタスクシフト講師としてもご活躍されております。

内視鏡に関する学術発表も多くされており、タスクシフトと絡めた病理検体の検体採取について昨年度も講演いただきました。

今回、前回好評であった、その続編と現在のタスクシフトの講演を頂きます。

広範囲な業務内容を知るうえで、病理細胞検査専属のスタッフにも是非知見を広めて頂きたいと思います。

岩崎朋弘先生は静岡県立こども病院の病理診断科に在籍され、2021年に開催されたタスクシフトシェアの現状について講演頂きましたが、基本的な事から最新の話題まで多くの知見を持たれた技師です。現在は静岡県の病理細胞部門長としてご活躍されております。

今回、薄切の基礎として2級臨床検査士(病理学)を受験する新人にも理解しやすい内容でお話をして頂けます。

メーカー担当者からオイル式マイクロームの取り扱い、構造についてなど説明を頂き、県内外の比較等含め、充実した研修内容になるかと思えます。

2級臨床検査士(病理学)の出題基準変更(オイル式マイクローム→リトラーム REM-710・700に変更)の為、メーカー担当者の説明内容充実・変更 2023/5/2